

鶴見青色申告会創立六十周年記念募集俳句

右に掃き左に掃くや枯落葉	原 賢 美
谷深し山椒魚は見えかくれ	中谷ハルミ
磨かれて佛も艶めく秋祭	時田幸吉
焼き芋や雨の手温む新聞紙	窪 井 進
朝焼に紅葉色濃くなりけり	萩原清久
文化の日何をせざとも文化の日	杉原米作
金木犀香に誘われてまわり道	野村夏美
寝苦しさすぎて今夜の初時雨	住吉達也
落葉ふみ朝の散歩の気持ち良さ	川名富美子
春桜秋はもみじと美しく	友田あい
草の花サイクリングの路の肩	池 淵 巖
海原がキラキラ光る小春風	恩田勝弘
敬老日老いてる暇なし今日も暮	谷川吏男



紅や黄木枯の中木の葉舞う	三橋味童
不景気を笑い飛ばせる福笑い	鈴木稔秋
紅薄きままの紅葉や温暖化	間瀬久美子
60周年照る日曇る日秋深し	廣川久子
初詣大道芸が境内に	秋山耕一路

鶴見青色申告会創立六十周年記念俳句に参加して頂いた、十八名の方々の作品を掲載致しました。

入選句順に掲載をさせていただいていますので、ご鑑賞ください。

会員のみなさん俳句を作りませんか、出句用紙は、自宅に参加できる紙上俳句会です。事務局にあります。